



山田学区 まちづくり協議会



人口	7,770 人
男性	3,765 人
女性	4,005 人
世帯数	3,499 世帯

山田学区（10月31日現在）

山田まち協公式
LINEQRコード



まちづくり通信やまだ

発行者

山田学区まちづくり協議会
草津市南山田町678

山田まちづくりセンター内

TEL/FAX 077-562-0044

<http://www.kusatsu-yamada.jp/>

笑顔のまち 住みよいまち やまだ

市長と まちづくりトーク



10月21日、山田まちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」が開催されました。山田学区は、琵琶湖や大きな河川が見られる土地です。その中で参加者の皆さんが特に気になる水害や、近年日本各地で発生する災害が草津や山田で発生した場合の対策といった市の施策等を橋川市長にお聞きしました。

橋川市長からは、市内業者会との協力体制や、大きな被害が発生しても対策が機能する職員の動員体制等、大きな視点での現状を説明いただきました。

その他に、子供達の見守り対策やまめタクの運用、現在準備中の新しいまちづくりセンターに寄せる思いなどについても、テーマとして取り上げられました。

このように、参加者の「山田学区を良くしたい」想いと、市の「政策の考え方」を共通認識として持つことは重要で、その土台がより良いまちづくりに繋がると思います。

インフロニア草津まで歩いてきました！



10月26日、山田学区体育振興会主催の第1回やまだウォークを開催しました。新しくオープンした「インフロニア草津アクアティクスセンター」の見学を目的に、山田まちづくりセンターからの往復約4kmのコースを歩きました。



そして、今回は特別企画として、本来利用者や関係者しか入れない2階の観客席エリアやジムも見学をさせていただく事ができました。

参加された方々が目を輝かせ見入っておられる姿が印象的でした。参加いただいた皆様、本当にお疲れさまでした。

（山田学区体育振興会）

秋のランフェスで凍らせてシャーベット

11月9日、ai彩ひろばで開催のランフェスティバルで凍らせてシャーベットを販売しました！



天気も良く11月とは思えない暖かさで、販売したシャーベットは265本になり、多くの方にシャーベットを味わっていただけました。「美味しかったからもう一回買いに来た」という方や、「帰ってから食べる用に」と買う方も多かったです。皆さん、ランフェスティバルを楽しまれているようでした。

（企画グループ ヤマミラ）

赤・黄・緑の バランスが大事

11月7日に今年度、第1回目の食育講座開催しました。主食（ごはんなど）を黄色、主菜（肉・たまごなど）を赤色、副菜（芋・野菜など）を緑色に区別し、毎食3色そろえて、バランスよく取れる工夫を考えました。不足がちなタンパク質をチーズや牛乳で補ったり、野菜不足を、もやしミックス野菜で補うなどちょっとした豆知識などをお伝えしました。

とりむね肉とにんじんのしりしりや、コーンスープにめかぶとオクラをトッピングしたり、ヘルシーにおからパウダーのサラダなど、楽しく調理し美味しくいただきました。みんなゆったり過ごしていただけたのではないのでしょうか。ありがとうございました。

（健康推進委員連絡協議会山田学区）



瑞宝単光章の受章

令和6年秋の褒章の発表で、11月2日に、山田学区の中村幸範さん（63）が瑞宝単光章を受章されました。

瑞宝単光章は、「国及び地方公共団体の公務」等に長年従事して功労を積み重ね、成績を挙げた方に授与されます。中村さんは、第4分団の団長を務められた後に本部でも活躍し、現在も関わられています。近年、災害や事故がニュースで大きく取り上げられる中、被害者を助ける活動に関わる方には感謝が堪えません。中村さん、今回の受章たいへんおめでとうございます。

2024 やまだアドベンチャーハウス

4年目の
中高生企画チャレンジー!!



秋晴れの10月27日、小学生35人・中学生の企画チャレンジャー11人とサポーターの3人が集合し、アドベンチャーハウスを開催しました。班決めや写真撮影のオリエンテーションを終え、午前中に実施するボーリング会場へいざ出発!! 市の公用バス2台での移動は遠足気分です。車内は早くも盛り上がっていました。11班に分かれて2ゲームのプレーを開始し、中学生の企画による個人戦上位者にはプレゼントがあることから、またまた盛り上がり!! 午後センターに戻ってからは、班対抗による5班でのチャレンジ。まずは山田こども園でドッジボールを楽しんだ後、館内でのゲーム「チャンバラ・椅子取りゲーム・謎解き・王様ゲーム」にトライ。班は小学生の各学年が混ざっての縦割りで、いろいろ上級生がアドバイスするなどして、大歓声が上がったりと微笑ましい光景が印象

でした。このゲームの間、小学生35人分の夕食のお弁当作りをメニュー考案の中学生担当チャレンジャー3人が健康推進委員の指導のもと、味は美味しく・見栄え良く出来上がるよう努力をしていました。夕食が終われば、「度胸だめし・かまど体験」です。駐車場では季節の風物詩となるハロウィンの飾りでもてなし。今年は、まちづくりセンターを離れてのボーリングや手作りのお弁当・デザートなど、チャレンジャーのカラーが出たと思います。6年生全員が、来年の企画チャレンジャー希望であり、今年の中学生在次世代を担う頼もしい姿勢を小学生に影響を与えてくれました。また、早朝から夜に至るまでお手伝いいただいた地域の皆さま、ありがとうございました。



ボーリング場へ 遠足気分



さあ! ボーリング開始



高スコアを取るには・・・



ドッジボール



座布団取りゲーム



王様ゲーム



チャンバラ



手作り弁当 美味しくできるかなあ～



美味しく
できました



いざ！中学生度胸試しへ！



みんなで行けば怖くないよ～



早くお札を見つけよう！



かまど マシュマロ食べよう！



かまど ココアあったかい



中学生手作りの大きなプリン！

～小学生の感想より～

<ボーリング>

- ・友達とバスに乗って遊べたことがよかった。 ・友達と競い合ったり喜んだりして仲がさらに深まった。
- ・教えてもらった投げ方で投げるとガータになりにくくて高い点数をねらえた。
- ・なかなかストライクがでなかったけど班の子が「がんばれ～！！」っておうえんしてくれたから楽しかった。

<ゲーム>

- ・チャンバラは見る側もやる側も、とても面白かったです。友達との仲も深まりました。
- ・遊びを企画してくれたり、安全に遊べるようにしてくれてありがとうございました。
- ・遊びの楽しいのを考えてくれて嬉しかったです。

<夕食>

- ・ご飯メニューを考えたり作ったり楽しめるように努力してくださってありがとうございました。
- ・美味しいご飯を作ってもらってありがとうございました。 ・プリンがぶるぶるでおいしかったです。

<度胸だめし>

- ・お化けがいきなり出て来てビックリして泣いた。 ・ドキドキ、ハラハラして楽しかった。
- ・お化けたちの行動がおもしろかった。ダンスをしていたり、ハリーポッターのまねをしていたりしておもしろかった。
- ・おどかしてきたり、怖がらせてきたりしたけれど、お札を探すのが楽しかった。
- ・みんなで手を組んで一緒に行けたのが楽しかった。

<かまど>

- ・チョコとマシュマロがおいしかったです。 ・かまどで昼か夜ごはんを食べてみたい。

<お礼の言葉>

- ・大人の方や中学生の人たち、1日楽しかったです！！特にボーリングが楽しかった！
- ・中学生、ボランティア、お母さん、お父さん達へありがとうございました。楽しかった。
- ・ご飯はとても美味しかったです。ボーリングやドッジボールなどの遊びの企画はとても楽しかったです。
- ・とても大変だったと思います。私も今度は助けられるように頑張りたいです。

～中学生の感想より～

- ・計画を自由に決められたことで楽しめた。 ・年齢にかかわらず楽しめた。
- ・企画をするときはちょっと大変だったけどみんなが楽しそうでよかった。
- ・皆がわいかった。皆と楽しくできてよかった。 ・人との交流が増えた。

アドベンチャーハウスのページ



2024年度山田学区防災訓練

防災グループ・各町自主防災組織



11月17日（日）不動浜会館をメイン会場にして今年度の防災訓練を実施しました。不動浜町の安否確認訓練に参加者も同行し被害状況の確認作業を見学しました。山田学区対策本部への無線による報告終了後、関西大学社会安全学部教授近藤誠司氏から「初動の助け合いの為に、自分自身や家族の防災力アップを目的とした夜間や雨天の状況も想定した訓練が必要で、そのような訓練を重ねる事で身体が自然と反応する。災害時に活かせるよう今後も取組んでいただきたい。」との講評もいただきました。その後「みんなのぼうさい山田学区の力を結集しよう」をテーマにした講演では、過去の震災からの学びで外部からの支援困難な時代になってくるので、①平時から家屋の助かる空間づくりが必要で家具の固定等を町内会で行う、②リスクの見える化をして町内で共有する、③直ぐ避難ではなく救助、消火、搬送を手分けして行う総力戦が必要とお話をいただきました。今回の訓練が各町の防災体制のレベルアップにつながると確信しています。参加された皆さんお疲れ様でした。

防災訓練で安否確認とおにぎりを作り！（南山田団地町内会）

南山田団地で実施されたユニークな町内防災活動をご紹介します。

南山田団地町内会では、安否確認訓練時に玄関先にペットボトルを活用しオリジナル表示をしたものを設置して安否を確認するというものです。安否確認訓練後、「大鍋」と「ビニール袋」を使っての「災害時の炊飯」を体験され、それを使っておにぎり作りをされました。防災訓練というと堅苦しく参加しにくいものですが、最後はみんなで美味しいものを食べることで活気ある訓練となったと町会長の宮崎さんは話されていました。

南山田団地では、防災訓練だけでなく、町内会で11/16には芋煮会を企画開催されており少しでも町内会が活気づくようチャレンジされています。参加されている町内の方も、みんなで取り組むイベントで町内の団結力を育みつつ、個々人が充実感を感じられるのでこれからも頑張って取り組んでいきたいと考えておられるようでした。

取材：事務局 馬場



青少年あいさつ運動

青少年健全育成山田学区民会議

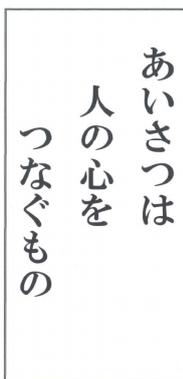
令和6年度作品数ですが、山田小学校279名、松原中学校(山田学区分)112名、合計391名の応募がありました。最優秀賞および、優秀賞のご紹介です。山田まちづくりセンターにも展示しているので、是非見に来てください。



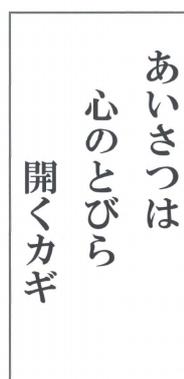
令和6年度 あいさつ運動啓発作品
松原中学校 1年生
最優秀賞 木村 翠 さん



令和6年度 あいさつ運動啓発作品
山田小学校 3年生
優秀賞 田中 祈愛 さん



山田小学校 5年生
清水 香音 さん



山田小学校 6年生
堀井 琶菜 さん

令和6年度
あいさつ運動啓発作品
『優秀賞』

令和6年度
あいさつ運動啓発作品
『優秀賞』